

スポーツなんと



第53号

令和7年3月25日
南砺市スポーツ協会

スポーツ環境対策協議会設置・市へ要望書を提出

令和6年3月に、子ども達のスポーツ環境を整える方策を検討しようと、「スポーツ環境対策協議会」が設置されました。スポーツ協会、スポーツ少年団、市内総合型地域スポーツクラブ並びに市教育委員会をオブザーバーとして立ち上げられました。

児童、生徒数の減少により、中学校部活動やスポーツ少年団の今後が課題となっています。地域に希望する競技種目が無かったり、送迎などの家庭の負担などから、スポーツに取組まない子どもたちが増加することが懸念されます。そこで11月21日(木)、以下の要望を取りまとめ市へ提出しました。



1. 児童・生徒の居場所づくりについて

(1) スポーツ離れを少なくするために、ひとつの種目にこだわらずいろんな体験ができ、且つ、いつでもスポーツに親しむことができ、自分の生涯スポーツを見つけるきっかけとなる居場所作づくりをお願いします。

(2) スポーツに関わりたくても費用などの負担が大きな問題となっています。また子どもたちの活動拠点でもあるスポーツクラブでの活動体制の充実も必要です。子ども達の選択肢を広げるために、また、スポーツ人口を増やすためにも普及活動の支援など不公平感のない選択肢ができるようお願いします。

(3) eスポーツの普及について、取組みやすい環境の整備をお願いします。

2. 児童、生徒への送迎支援について

児童、生徒の送迎ができないことにより、安心して自分のやりたい競技や活動ができないことや、保護者負担が大きいなどの送迎による課題が多くあげられています。このことが少しでも解消できるように、交通体系の整備が重要だと思われます。「なんバス」及びスクールバスの停留所を市内の文化・体育施設付近に増設することや、施設へ輸送ができるようなシステムの構築、また新たなライドシェアの導入など、交通施策の充実の検討をお願いします。

要望の実現に向けて、協議会でも具体的な検討を図り施策を推進して行くことが重要であるとし、協議会を構成する各団体から推薦のあった20名の委員で、1月27日(月)スポーツ協会事務所にて第1回の会議が開催されました。全体会后、「居場所づくり」・「送迎支援」の各部10名ずつに分かれ意見交換・検討に入りました。

功労者表彰

公益社団法人日本パークゴルフ協会

●令和5年度
協会長表彰

南砺市PG協会
片岸 博さん



●令和6年度
連合会事務局長表彰

富山県PG連合会
湯浅 幸雄さん



日本スポーツ少年団顕彰

●表彰登録指導者
(永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に
貢献し、特に顕著な功績のある登録指導者)

城端ソフトテニス
スポーツ少年団
指導年数33年
近川 利行さん



南砺市スポーツ協会指導者講習会

「スポーツ指導におけるハラスメント」 令和7年3月2日(日) 福野体育館 会議室

講師 北野 孝一 氏

JFA 復興支援特認リーダー
JFA 普及部会 部会員
日本スポーツ振興会学校安全協議会委員

参加者は20名足らずと少なかったのですが、3～4人のグループに分かれ、ワークショップなどを通じて、パワハラチェック等を討論・研修しました。私たち大人(指導者)が、子どもたちの明るい未来のために、どのように安心・安全・幸せが守られる環境を創造して行くかを考え、子供たちに喜びと夢をあたえる責任があるということを自覚するきっかけとなりました。



第77回
富山県民体育大会

南砺市

一般の部 5位

中学の部 4位



野球協会



南砺市野球協会は11月23日(祝)に創立20周年記念講演会並びに記念式典を開催した。20周年記念を開催するに際しどのような内容にするかと議論を重ねたが、講演会の講師は南砺市に縁のある方で、野球関係者が適任ということで、かつて南砺福野高等学校野球部で監督を務められた、現荒井学園高岡向陵高等学校校長の宮袋誠氏に依頼した。氏も快くお引き受けいただき講演会となった。

氏は母校高岡商業高等学校野球部を春2回、夏2回甲子園に導いた名将である。しかし伝統校を指導することは常に甲子園出場が求められることとなる。負けて学ぶことが後の指導に活かされることが多々ある中、当日の演題は「失敗を味方に」であった。

会場には福野高等学校野球部、地域クラブ南砺 BC、市内スポーツ少年団福光 JBC、南砺 JBC の選手諸君をはじめ野球関係者等140名が氏の講演を熱心に聞き入った。

氏の講演はきっとこれからの野球人生にそして自らの人生に大いなる指針となったことであろう。この講演会を契機とし、野球を志す生徒達の背中を鼓舞して行くこととしたい。

記念式典では南砺市長をはじめ多くの来賓各位に御臨席を賜り、盛大に祝賀会を開催し、野球談議に花を咲かせました。

次の30年、40年に向けて今後も野球の振興、発展に尽力してまいります。



南砺市スポーツ協会

ソフトテニス協会



2月15日(土)に南砺市城南屋内グラウンドに於いて、ヨネックスソフトテニスチームから白崎ひかる選手を講師としてお招きし『20周年記念事業・ソフトテニス研修会』を開催しました。

白崎さん(福井市出身)は、インカレ2位/皇后杯2位と全国大会で活躍されている選手です。当日は南砺市内小学生27名が参加しました。

最初の1時間ほどコーディネーション練習やラダーを利用したフットワーク練習などの基礎練習を指導いただきました。その後ボールを打つときのフットワークやフォーム、力を入れる箇所などについて実際に白崎さんがお手本となり、詳細に教えていただきました。

参加した小学生は、最初は緊張していたようですが、白崎さんの優しい声掛けから終わり頃には伸び伸びとボールを打っていました。

全国レベルで活躍する選手のプレーを間近で見ることができ、参加小学生の将来のよい目標になったのではないかと思います。



サッカー協会



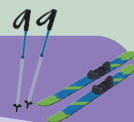
サッカー協会では、南砺市招待少年サッカー大会「洲崎杯」を6月22日(土)スポーツ協会20周年記念事業として開催させていただきました。旧井波町の産婦人科医だった故洲崎勇一先生を顕彰し開催している大会です。洲崎先生は地元井波町にサッカー少年団、社会人チーム、ママさんサッカーチームまで結成され、南砺のサッカー文化の礎を築かれたといっても過言ではありません。

本大会も38回目を迎え、今年は県内外から12チームが参加し、2日間をかけて盛大に開催する予定でしたが、2日目に災害級の大雨警報が発令され、1日だけの開催となってしまいました。規模を縮小した形にはなりましたが、選手達は持てる力を存分に発揮し、果敢にチャレンジする姿がたくさん見られ、南砺の子供たちにとっても貴重な県外チームとの交流の場、成長する場となったものと感じています。

コロナ禍や少子化の影響により各所でチームの休部や合併が生じ、競技環境が激変していますが、協会員が力を合わせ、洲崎先生のモットーであった、「子供達の輪にまじり、共に楽しみ、共に悩み、共に考え、共に笑う」を合言葉に、これからもサッカーの楽しさを伝え、逞しい選手が育つ環境を提供していきたいと思っています。



スキー協会



南砺市スキー協会では7月13日(土)アルペンスキー元日本代表として活躍された柏木久美子さんをお招きし、「元オリンピック選手が教える経験とセルフケア」と題し、怪我防止や自身の状態を確認するためのストレッチやトレーニング方法をご指導いただきました。

若くして日本のエースとしての地位を確立し、1998年長野、2002年ソルトレークシティの2大会連続オリンピック出場などビック大会に参戦した競技生活は、怪我との闘いでもありました。高校2年生で左膝の前十字靭帯を損傷、翌年は右膝の前十字靭帯を損傷、その後引退するまで毎年のように膝にまつわる怪我、内視鏡含む手術を繰り返した結果、膝は大きく変形、歩くのも困難になったそうです。

そのような経験から自分のような選手を作りたくないという思いでトレーナーとして活動し、50名の参加者に熱心に指導していただきました。

どんなスポーツも怪我は避けたいものです。その防止の一助になった事業になりました。



一コマ水泳

過去に男性だったスイマーが、女子競技に出場して活躍しているというニュースが2022年にありました。これに対して、国際水泳連盟は「トランスジェンダー選手が女子競技に出場することを認めない」としました。スポーツは公正なルールがあって成り立つものであり、水泳は「男女」で分けている競技なので、「男とは?」「女とは?」を定義したものと理解します。一方、昨年行われたパリオリンピックではLGBTQの選手が180人ほど出場しています。

20周年記念事業



ゴルフ協会

20周年記念事業として11月6日(水)にガンパロー南砺ゴルフ大会をトナミロイアルゴルフ倶楽部で開催しました。

南砺市ゴルフ協会はゴルフによる健康促進及び会員相互の親睦のため、2005年(平成17年)に久恵理事長のご尽力により南砺市ゴルフ協会を設立し、2024年に20周年を迎えました。設立年度は南砺市が誕生した年であり、誕生記念として、同年4月24日(日)に北日本新聞社主催による八起杯争奪旗張れ!なんと チーム対抗チャリティゴルフ大会をトナミロイアルゴルフ倶楽部で開催しました。それ以降も、毎年開催しています。



ビーチボール協会

ビーチボール協会では、10月20日(日)に井波社会体育館にて「南砺市スポーツ協会20周年記念事業・第5回南砺市ビーチボールフェスタ」を開催いたしました。記念事業として開催した大会に、今回は、予想以上の参加チームが集まり、大変嬉しく思っています。参加者の皆様のおかげで非常に盛り上がり、記念すべきイベントが成功裏に進行できたことを心から感謝しています。その一方で、チーム数が増えた事により、スケジュールや運営の調整に少々苦労しました。今後の大会運営に向けて、さらに円滑に進行できるよう良い準備をしていきたいと思います。

しかし、参加チームのほとんどが市外のチームです。令和7年度は、春と秋の2回開催を予定しています。南砺市のビーチボール人口は残念ながらどんどん減っています。是非、この様な大会を通じて、ビーチボールの楽しさ、魅力を知っていただけたらと思います。



ペタンク協会



創立20周年記念
南砺市ペタンク協会長杯ペタンク選手権大会
9月21日(土) 城端小学校グラウンド
59チームの参加登録
開会式では、11名の会員に南砺市ペタンク協会功労者表彰を授与し、全国大会出場チームの披露を行った。



卓球協会

南砺市卓球協会では9月8日(日)、子どもたちの可能性を伸ばし、楽しみながら成長できる環境づくりを目的とし、心理カウンセラーである矢部裕貴先生をお招きして指導者・保護者向けの講演会を開催しました。

「最高のパフォーマンスができる選手の育て方」と題し、子どもたちが実力を最大限に発揮できるメンタルを身に付けるために、指導者や保護者はどのような声かけや関わり方をしたら良いかを具体的な事例も含めご講演いただきました。

参加された約40名の方からは、「技術指導とともにメンタル強化もしたい」「共感する声かけを実践したい」等の感想をいただき、子どもたちとの関わりを楽しみながら信頼関係を築いていくための良いきっかけになったのではないかと感じております。

当協会では、卓球を通して子どもたちの「生きる力」を育み、やがて大人になり、また次の世代を育てながらともに成長していく、そうした関わるすべての人の想いが繋がっていく協会運営を目指していきます。



ダーゲットバードゴルフ協会



南砺市ターゲットバードゴルフ協会は、さわやかな秋晴れのもと、11月10日(日)南砺市城南公園ターゲットバードゴルフ場にて、記念大会を実施しました。この大会は参加される全員の方に優勝のチャンスを与えるようにハンディ戦とし、商品も色々な賞を準備して行いました。

大会は晴天に恵まれて好プレーや珍プレーが随所に見られ楽しい時間を過ごしました。

参加人数15名。

今後の課題

- ・会員の高齢化が進んでいる(50~80代)
- ・30~40代の会員が少ない
- ・城端地域以外の会員が少ない

今後の展望

- ・会員募集PR(毎年南砺市で開催する大会にTSTを呼び後日コミュニティチャンネルで放送PRをしています)
- ・県内、県外大会に多くの人に参加して優秀な成績残して全国大会に出場を目指しています。
- ・協会の月例会は毎月第一土曜日(変更あり)午後1時30分~4時
- ・練習日 毎週木曜日 午前9時30分~12時
土、日曜日 午後1時30分~4時

只今、会員募集中です。緑の芝でナイスショット!



陸上競技協会



南砺市小学生陸上フェスティバル 6月8日(土)
 (実施種目)
 100m 3,4,5,6年
 1000m
 コンバインドA(80mハードル、走高跳) 5,6年
 コンバインドB(走幅跳、ジャベリックボール投) 5,6年
 リレー4×100m

今大会は後日開催される日清カップ県小学生陸上交流大会の予選を兼ねており、リレー以外の競技で上位入賞者が県大会に出場権を得る。

大会当日は好天に恵まれ、陸上競技場や大会に不慣れな児童は緊張気味であったが、けが人が発生することなく、円滑に大会運営ができた。

シーズン最初の大会を経験することで、翌週の南砺市民体育大会ではさらに記録の向上が期待できる。

今後の課題としては、少子化により参加者の減少と、審判役員の担い手の減少である。

陸上競技に新規に取り組みたいという小学生の発掘と、陸上経験者や保護者にも審判取得を促して、大会を継続していった。



マレットゴルフ協会



南砺市スポーツ協会20周年記念大会
 9月22日(日)
 南砺市井波向野マレットゴルフ場
 36ホールストロークプレイ、ローカルルールにより、男子9名、女子9名計18名の参加にて実施した。



水泳協会



9月22日(日)ア・ミューホールにて南砺市教育長ご臨席のもととして成田実生(パリオリンピック6位入賞)選手と海老澤コーチのオリンピックをテーマにした講演会を開催した。当日は県水泳連盟の関会長、呉西地区各市水泳協会代表、市スポーツ協会代表を含め95名の参加があった。

続いて、20年間に全国大会で優秀な成績をのこした選手8名と競技力強化に尽力された3クラブを表彰し、その功績を称えた。

式典の中で、「健全な身体と心を育む生涯スポーツ」と「競技力向上」を二本柱に、20年間歩み続けてきたことと、今後もこの歩みを続けていくことを誓った。

翌9月23日(月・祝)は海老澤コーチ・成田実生選手によるトレーニングの実技指導を市内選手に実施、選手たちは前日の市内水泳大会で体感した感動とは別に、オリンピック選手の練習内容に触れ、大いに勉強になったと好評だった。



パークゴルフ協会



大会当日の天気予報では雨マークが続いており雨天を覚悟していましたが晴天に恵まれ選手の皆さんは45名余り気持ちよく楽しいプレーが出来たことでしょう。

9月に実行委員会を立ち上げ実施要項作成等の手配、そして11月8日大会当日、スタート係、記録係等に協力していただいた協会員の皆さん有難うございました。反省会では、協会員と一般・初心者との2部制にすると参加者が増えるのではとの意見があり今後の課題とします。パークゴルフは、生涯スポーツとして「自然を大切に・三世交代交流・安全で楽しいスポーツ」を原点に健康増進と、生きがいづくりを通じて老後の生活にも最適と考えています。

最後に南砺市パークゴルフ協会最高齢者91歳の言葉を紹介します。「目標は南砺市記録の93歳を超えることです。前だけを見ていけば生きていけそうです。後を見ればそこで終わる気がします。今日までパークゴルフを楽しめたのも会員皆さんの優しい言葉や行動です。」



ゲートボール協会



南砺市ゲートボール協会20周年記念大会
 11月7日(木)
 福光屋内グラウンド
 参加17チーム。
 4~5チームにて1次リーグ戦(4ブロック)を行い、上位2チーム計8チームが決勝トーナメントに進出。井波チームが記念大会優勝の栄誉に輝いた。

南砺市スポーツ少年団 20周年記念事業 指導者講習会

「あなたの睡眠大丈夫？」
 健やかな子どもの成長には
 睡眠・生活習慣が重要！



講師：富山大学名誉教授 神川 康子 氏

2月16日(日)午後3時より福野体育館会議室にて開催しました。子供のころから睡眠をおろそかにすると、身心の不調、昼間の眠気、学力低下、倦怠感、不安などの影響がとて大きいそうです。テレビ番組でも睡眠についての番組はよく見かけるようになりました。それだけ睡眠は大切なことなのです。

南砺市スポーツ少年団全体交流

第9回

大運動会

スポーツ少年団全体交流会大運動会が11月30日(土)、福野体育館で開催されました。

競技、種目

1. クリング

特製のビブスに多くのボールをつける。
ビブスに多くボールがくっついたチームが勝ち！

2. 台風の目

1本の棒を持ち、定められたコースを走り
タイムを競う

3. 五本つなひき

指導者対抗つなひき！

4. フープくぐり

早くフープをくぐるか、タイムを競う。

5. 運も味方レース

選手全員参加リレー①
選手の運がどこまで…

6. 大逆転レース

選手全員参加リレー②
じゃんけんが決めて！



市内から約300名の団員、指導者が6団に分かれ開催された大運動会。新しくクリングという種目がデビューです。初めての種目で戸惑いながらも楽しく活動してました。いつもは優しい指導者も5本つなひきの時は真剣な顔でカッコ良かったです。学校が違う仲間と声をかけながらそれぞれの種目を頑張りました。今回の応援は団員が一致団結し、とても大きな声で声援を送っていました。競技をしている団員は心強かったと思います。

多度津交流（福野支部）

7月29日(土)～7月31日(月)の期間で「第26回多度津町スポーツ少年団交流会」が開催されました。今年は受け入れの年となり、香川県多度津町からバレーボール、柔道の2団、総勢10名の団員を迎えました。各種目での交流や全体での交流も行い、こどもたちそれぞれがおもてなしの気持ちをもって取り組むことができた交流会でした。今回、歓迎する側となりましたが次回は訪問させていただくのでその時を楽しみに待ちたいと思います。



金沢交流

11月24日(日) 南砺市・金沢市スポーツ少年団交流会を福光総合グラウンドで開催しました。この交流会ですが、1年毎に南砺市と金沢市を交互に交流しています。

去年は、金沢市で野球交流を行い、今年、来年はサッカー交流を行う予定となり、今年は南砺市を会場に交流会を行いました。

金沢市からは、城北F.Cサッカースポーツ少年団、野町サッカースポーツ少年団が参加し、南砺市からは、福光サッカースポーツ少年団、福野サッカースポーツ少年団が参加し、交流試合4試合を行いました。

お昼には、両市の団員を交えてお弁当を食べる昼食会、そのあと、景品をかけてキックストラックアウトを行いました。

前日は大雨で開催が危ぶまれましたが、当日は日の差す時間も多く比較的暖かい中で交流を行うことができました。

この交流会を通じて、両市の団員の仲を深められたことが何より良かったです。

これからも、この交流会が県を越えた仲間づくりにつながっていくことを期待しています。

来年は、金沢市を訪れて交流会を開催します。



南砺市スポーツ少年団

団員募集!

入団についての問合せ、申込は下記支部をお願いします。

- ★福野支部 福野体育館(ふくのスポーツクラブ) TEL22-1115
- ★福光支部 福光体育館(福光スポーツクラブ) TEL52-2831
- ★城端支部 城南屋内グラウンド(クラブ Joy) TEL62-2701
- ★井波支部 井波社会体育館(アイウェーブ) TEL82-5026
- ★五箇山支部 たいらスポーツクラブ TEL66-2240

南砺市スポーツ少年団本部

TEL22-2299

令和7年度南砺市スポーツ少年団入団式
4月13日(日) 福野体育館 午前9時～

〈第21回南砺市民スポーツ大会開催について〉

県民スポーツ大会の中心会期は7月26日(土)・27日(日)例年通り7月の第4週との一報が来ました。なお、暑熱対策を講じて実施とのことで、開始時刻を早めたり、ナイター活用など各競技協会でも検討してほしいとのことです。これにより中心会期での実施が困難な場合は、中心会期以外での実施を可とし、その際は4月1日～9月30日の間に実施することとなります。

また、第78回大会より総合成績の表彰は行わないことになりました。

これを踏まえて、南砺市民スポーツ大会の中心会期は6月15日(日)から6月23日(日)を予定しております。各競技県協会等の動向を確認し準備をお願いします。詳細につきましては県からの正式な通知を待って南砺市の実施方針を決め、各競技協会にお知らせしたいと思います。

編集後記

先日、全日本卓球選手権大会が行われ、松島輝空(そら)選手が日本一に輝きました。松島選手のお父さんは福光の卓球少年団で活躍し、中学でも富山県チャンピオンや北信越、全国で活躍した選手でした。その子供さんが日本一に輝いたことは、松島選手と接していない、お父さん時代に携わった指導者の皆さんは、我が事のようにうれしいと思います。人はどの時代で輝くかはわからない時、継続して挑戦していけるよう指導できればと願っております。 H.K記

南砺市では、令和8年度からの拠点校型クラブ体制への切り替えが、いよいよ1年を残す所となり各スポーツ協会では各々の競技の受け皿作りに向けて懸命の事と思います。先日の新聞報道で当初の計画から市内の中学校バスケット部が、新設地域型クラブを、井波、福光の2中学に変更の方針が示されていました。高度経済成長期のころは、イケイケどんどんで、子供達の数も現在の2～3倍は居ましたので何処の中学でも運動競技に限らずクラブ活動が活発な時代でした。大会の開催も郡大会、県大会でも参加が盛んでみんなが生き生き元気な時代でした。昨今は少子化が進みクラブ活動も縮小をせざるを得ない時代になりましたが、無い物ねだりをしても埒が開かないのでこれからも地区、市、県、果ては日本全体の子供達がスポーツを楽しんで行けるよう協力したいと思っています。 M.K記

わくわく運動プログラム

幼少期に身につけたい運動スキルを、楽しい運動あそびの中にたくさん取り入れた運動あそびを提供しています。年代にあった運動あそびを、富山大学教職実践開発達研究科准教授・医学博士：澤 聡美先生の指導で、お兄さんお姉さんと親子で一緒に楽しく活動しています。年少親子～年長親子、小学1～2年生を対象としています。



INなんとキッズムーバーズアカデミー

令和6年度から始まった「ムーバーズ」です。楽しくからだを動かし、運動の楽しさを味わう人!みんなもムーバーズになろう。わくわく運動プログラムを卒業してからもムーバーズに来てさらに、楽しく運動をしましょう。夏にはバーベキュー、冬にはクリスマス会なども企画しています。コースは①小学3～6年生、②中学1～3年生。中学生もどんどん楽しもう!!



スポーツ/文化活動/ボランティア活動

団体活動のための補償制度

小さな掛金 大きな補償

スポーツ安全保険



スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動などを行う4名以上のアマチュアのクラブ・サークル・グループが加入できます。

インターネットでかんたん加入
<https://www.sportsanzen.org>



公益財団法人スポーツ安全協会

各種目協会のみなさんへ ホームページを活用して下さい。